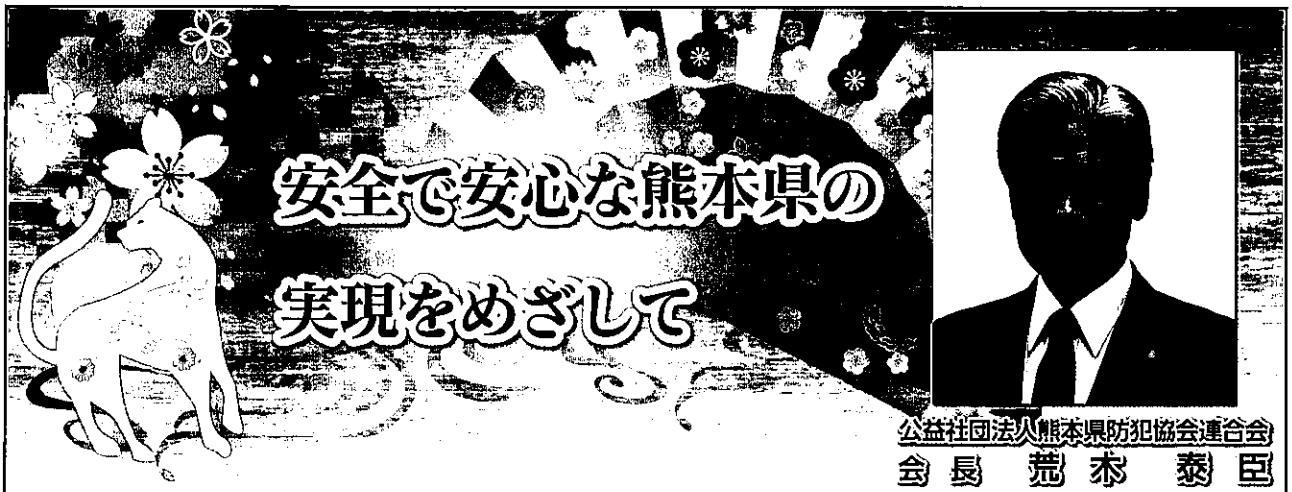
第511号　　令和4年 新年号

防犯くまもと

発行
(公社)熊本県防犯協会連合会
熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
TEL096-371-3293

印刷
白木メディア株式会社
TEL096(288)1633

回覧



公益社団法人熊本県防犯協会連合会
会長　荒木泰臣

令和４年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、当協会に対する御理解、御協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、令和２年から続く新型コロナウイルス感染症対策により、社会や経済は大きな影響を受けており、密を避け外部との接触を避ける風潮が強まる等、県民の日常生活にも変化が見られます。

このような中、昨年は新型コロナウイルスに係る特別定額給付金や持続化給付金等に絡んだ詐欺等の犯罪が発生し、子供・女性を対象としたわいせつ・声かけ事案や「電話で『お金』詐欺」の被害も多発しており、より一層の防犯活動の推進が求められております。

また、「令和２年７月豪雨」の復興も未だ道半ばであり、令和３年10月末現在、約1,700人の方が、今なお仮設団地での生活を余儀なくされておられます。

少子高齢化や世帯規模の縮小が進み、コロナ禍で更に地域との関わりが希薄化している中、安全安心な熊本県を実現していくためには、地域一帯となった犯罪予防機能の強化が何より重要です。

現在、多くの地域防犯ボランティアの方が、「できるときに・できる範囲で・できることを」を合い言葉に「子供の見守り活動」等の自主防犯活動を実施しておられますが、当協会は更に自治体や各ボランティアの皆様と連携し、広報啓発に努め、地域安全活動に協力・支援してまいります。

また、昨年に引き続き豪雨被災地に被災地防犯アドバイザーを派遣し、仮設団地の訪問や生活安全相談への対応等、被災者支援活動等にも取り組んでまいります。

本年も、安全安心な熊本県の実現に向けた取組を推進してまいりますので、引き続き、御協力いただきますようお願い致します。

結びに、皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ新年のごあいさつと致します。